

地域密着型金融の取組事例について

タイトル JAバンク和歌山の「ピンクリボン運動」

JA名 JAバンク和歌山 (和歌山県)

1 動機 (経緯)	今後の取引基盤の中心となっていくヤング世代を中心に、JAが地域に貢献し社会的役割を果たす金融機関であることをPRし、更なるイメージアップを図ることを目的に実施しました。
2 概要	20歳以上39歳までの女性を対象とし、定期積金(毎月積立額一定額以上)の契約がある顧客に乳がんの検診を受けていただくにあたって、JAが1名あたりの検診費用4,500円(税別)を上限として(金額は各JAで設定)助成を行うものです。 検診日時は平成24年11月から12月の土曜・日曜日/8:30~12:30でJA毎に設定しました。
3 成果 (効果)	店頭で乳がんセルフチェック法を記載した「リーフレット」を常備し、検診申込者だけでなく、興味を持った来店者に配布し、ピンクリボン運動を通じて、JAバンクが地域密着型の金融機関であることのアピールができました。
4 今後の予定 (課題)	25年度も継続実施の予定です。

JAバンク和歌山は、ピンクリボン運動の趣旨に賛同し、地域の皆さまに乳がんへの関心を持っていただくため、3つの取組みを行います。

- ① 月に1度のセルフチェック方法を多くの人へセルフチェック(自己検診)方法をまとめたリーフレットをJA窓口にご用意しております。ご自由にお持ち帰りいただけますので、お気軽にご来店ください。
(配布期間/平成24年9月30日~10月31日)
- ② JAバンク和歌山から寄付を行います。乳がん検診用機器の購入費用に充ていただくため、JAバンク和歌山から財団法人和歌山県民総合健康センターに寄付いたしました。
- ③ 乳がん検診の機会をご提供いたします。子育てやお仕事に忙しい世代の皆さまに、乳がん検診(エコー)の機会をご提供いたします。検診日・検診内容等、詳しくはチラシをご覧ください。なお、お住まいの自治体(市町村)の乳がん検診を受診できる方は、そちらを優先ください。(実施期間/平成24年9月30日~10月31日)

あなたと大切な人のために~
Pink Ribbon

ピンクリボン運動とは…
ピンクリボン運動は乳がんの早期発見と早期治療を目的に、定期検診やセルフチェックの大切さを伝える国際的な活動です。ここ数年、日本でもピンクリボン運動は盛んに行われており、乳がんは早期発見と治療により、高い確率で治療するものの1つであることを伝えています。

JAバンク
ピンクリボン運動

JAバンク和歌山
JAバンク和歌山

ピンクリボン運動
ピンクリボン運動

月に一度は
乳がんの自己検診を

自己検診の結果、
異常を感じたら
ためらわず専門医の
診察を受けましょう。
その際は、
乳癌外科・外科を
受診しましょう。

ピンクリボン運動は乳がんの早期発見と早期治療を目的に、定期検診やセルフチェック(自己検診)の大切さを伝える国際的な活動です。ここ数年、日本でもピンクリボン運動は盛んに行われており、乳がんは早期発見と治療により、高い確率で治療するものの1つであることを伝えています。
JAバンク和歌山はピンクリボン運動の趣旨に賛同し、地域の皆さまに、セルフチェック(自己検診)の方法を知っていただくため、取組みを行っています。

① 月に1度のセルフチェック
セルフチェック(自己検診)はすぐに行う
自覚症状がなくても実施します。このリー
フレットには、検診の方法として、鏡に向かって行
う方法と、入浴中に立つ姿勢の両方を紹介
しています。検診してわかる状態を詳しく
紹介、セルフチェックを実施しましょう。変化
に気づきやすくなります。

JAバンク和歌山